

# 県立多治見病院 緩和ケアチーム通信

発行：県立多治見病院緩和ケアチーム 2019年4月号 vol.97  
文責：伊藤浩明 編集：櫻田亜矢子

## <新年度のご挨拶>

「平成31年度」が始まりました、この通信が出ている頃には、「令和元年度」になっていると思います。

元号にはまだ慣れないですが、「平成」の時と同様、次第に慣れていくのでしょうか。「令和」はどんな年代になっていくのか、楽しみでもあり不安でもあります。

さて、今年度は緩和ケアチームにとっての大きな出来事が二つあります。

一つ目は、5月から当院の電子カルテシステムが「NEC」から「ソフトウェアサービス」に変更になることです。

緩和ケアチームの依頼から回診記録、終了時評価までなど、依頼から終了までのカルテ記載の一連の流れについて整理し習練していくこととなります。今までの課題だったチームメンバーでの情報共有などさらなる機能の向上を目指して模索していきます。

二つ目は、5月から緩和ケア内科に新しく医師が赴任することになり、緩和ケアチームで活動できる医師が増えることです。新しい先生については、5月のチーム通信で自己紹介をしていただきますので、お楽しみにしていただければと思います。

チームメンバーそれぞれが活動時間の少ない中、少しずつ協力し合って、より質の高い緩和ケアを提供できるように工夫していきたいと考えておりますので、これからもよろしくようお願い申し上げます。

## ★第1回緩和ケア勉強会のご報告★

4月11日に第1回緩和ケア勉強会を開催いたしました。  
参加人数は33名でした。今回は、緩和ケアの基本、  
疼痛緩和について学びました。



## 第2回

## 緩和ケア勉強会のお知らせ

日時：6月13日(木) 18:00~19:30

場所：中央診療棟3階講堂

内容：消化器症状の緩和について

～症状アセスメントから薬剤調整まで～

